

〈ケア〉を考える会 (第 123 回)

■日時：2019年3月24日(日) 13:30~17:30

■会場：京都市山科区安朱中溝町3-2
山科駅より東 徒歩3~4分の民家
(山添 宅) (安朱保育園 東隣)



■当日の大まかな予定

13:00 ⇒ 有志集合…会場準備等

13:30~ ⇒ 学びの会/対話

15:30頃~ ⇒ 懇親会(笑いヨガ/音楽演奏なども)

17:00~17:30 ⇒ 片付け、終了

(その後で、名残惜しコーヒータイム?)

■内容

(1) 発表と対話

『共依存』事例から考える

~参加者が持ち寄る事例で対話する~

コメンテーター：小西 真理子 さん (大阪大学<臨床哲学>講師)

(2) 懇親会……食べながら飲みながら語り合います(持ち込み歓迎)

★会費：懇親会参加者のみ1000円。★どなたでも参加できます(初参加歓迎)。先着20名程度。

★問い合わせ⇒ 林まで：michi-care@outlook.jp 090-5366-1497



▼共依存関係……「人を自分に頼らせることで相手をコントロールしようとする人と、人に頼ることでその人をコントロールしようとする人との間に成立するような依存・被依存の嗜癖的二者関係」(斎藤学の「共依存」定義を紹介:P.8)

▼共依存者は……「あなたのために」「あなたのことが心配で」などと言い、他者を「愛情と正論で静かに支配」する。それは他者のことを想うがゆえのやさしい行為のように見えるが、実は、それは自分の欲求を他者の人生を借りて満たそうとする自己中心的なものである」(小西真理子:信田さよ子の言葉を受けて:P.187)

「ケア」を考える会」ホームページ
<http://care-kyoto.jimdo.com/>

「ケア」を考える会-岡山
<http://okayama-care.jimdo.com/>

わたしたちはじぶんのいのちが他のいのちとの交換のなかにあることを知らされる。

(鷲田清一『老いの空白』P.227)